

# 5/26 盛大に第4回ボウリング大会

## 日刊 勤労千葉

83. 5. 31

No. 1352

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五（六・公衆）〇四七二（22）七二〇七

第四回サークル協ボウリング大会が、五月二六日午前十時より津田沼ファミリレーンにおいて盛大に開催された。各支部から六一名の仲間が参加し、個人戦と団体戦にわけて、技を競いあった。大会は大変な熱気の中でそれぞれもち味をいかした好ゲームが展開された。

丸さん（勝浦）二連勝  
境さん（成田）優勝

### 個人戦

競技に先立ち、林執行委員よりルールの説明を受けた後、本部を代表して水野副委員長から「大会の成功を祈念すると同時に、今日、国鉄再建監理委員会の設置によってより一層攻撃の激化が予想される。今後ますます団結を強化して国鉄攻撃をはねかえしていこう」との挨拶を受け、ただちに競技に移った。試合は、一レーン三人で一フレイムごとにレーンを交換するアメリカン方式で行われた。レーンコンディションの速い、遅いに一喜一憂しつつ、一点が試合の勝ち負けをきめるだけに真剣だ。

最初に個人戦が行われ、ターキーを出してドットと歓声があがったり、また数年ぶりにボールを握ったために、おもわず肩に力が入ってガーターするもの、また運悪くスプリットになり、がつくりしたり、競技の方は熱戦の中にも笑いありで進行した。

### 団体戦

チームワークの勝浦が優勝

個人戦が終わるとただちにチーム戦に移った。チーム戦は三人一組で20チーム編成し、一人二ゲイムずつ投球し、三人の合計得点で順位をきめる方式である。従ってチームワークが良くないと勝てないのであるが、さすがに勝浦勢がまともで、非常に安定した上に実力を発揮し、みごと、



みごと2連勝を果たした丸選手に、全員の拍手。（表彰式にて）

優勝をかざった。今回は特に勝浦支部、

成田支部の活躍がめざましかった。

また、四〇才以上の部で勝浦支部の丸さんは昨年に引き続き二連勝を果たした。大会終了後、

ただちに表彰式にうつり、水野副委員長から「サークル協のさらなる発展のため頑張っていこう」との挨拶のあと準備支部の津田沼を代表して綾部副支部長から大会準備への協力のお礼と「動乗勤務改悪攻撃と断固対決し、勝利まで闘っていこう」との挨拶を受けて終了した。



おもわず身をのり出している熱戦

### 団体戦

- 優勝・・・勝浦支部 Aチーム 一一〇〇点
- 準優勝・・・幕張支部 一〇〇八点
- 三位・・・勝浦支部 Bチーム 九六一点
- 四位・・・成田支部 Bチーム 九一三点
- 五位・・・新小岩支部 Aチーム 八九二点

### 個人戦

- 四〇才以上の部
- 優勝・・・丸 幸一（勝浦支部）五八四点
- 準優勝・・・磯貝潤一（新小岩支部）四六一点
- 三位・・・中村武雄（ ）四五七点
- 三九才以下の部
- 優勝・・・境 泰明（成田支部）五六〇点
- 準優勝・・・小林 隆（ ）五二六点
- 三位・・・田中広胖（勝浦支部）五二三点
- 四位・・・越川幸夫（成田支部）五二二点
- 五位・・・市原博昭（勝浦支部）五二二点
- H・G賞・・・市原博昭（勝浦支部）二二二点
- B・B賞・・・桜井芳造（蘇我支部）
- 当日賞・・・河原達也（新小岩支部）
- 敢闘賞・・・山岸（幕張）高師（蘇我）

小島（千葉転）石川（津田沼）